

令和 7 年度

一般廃棄物処理実施計画

福岡県 志免町

令和7年度 一般廃棄物処理実施計画 福岡県 志免町

1. 処理区域 本町全域

2. 要処理量

区分	排出量（年間）
ごみ	12,000 t
し尿・浄化槽汚泥	2,000 t
魚滓	90 t

3. 処理に係わる一般廃棄物の種類並びに収集方法及び処分方法等

(1) ごみ

① 家庭系ごみ

種 類	収集回数	収集方式	処分方法	排出方法
可燃ごみ	2回／週	戸 別	RDF化処理	町指定ごみ袋（オレンジ色に黒文字） （大）1枚50円、（中）1枚30円、（小）1枚18円
不燃ごみ① ペットボトル	2回／月	ステーション	資源化	町指定ごみ袋（透明にピンク文字） 1枚18円
不燃ごみ② プラスチック製容器包装類	2回／月	ステーション	資源化	町指定ごみ袋（透明に緑色文字） 1枚18円
不燃ごみ③ 金 属 類	1回／月	ステーション	資源化	町指定ごみ袋（透明に茶色文字） 1枚18円
不燃ごみ④ 空き缶・空きびん	2回／月	ステーション	資源化・埋立	町指定ごみ袋（透明に青色文字） 1枚18円
不燃ごみ⑤ 陶器・ガラス・その他	1回／月	ステーション	資源化・埋立	町指定ごみ袋（透明に黒文字） 1枚18円
粗大ごみ	随時／予約制 （収集業者と協議）	戸 別	資源化・埋立	町指定粗大ごみ用シール（オレンジ色） 1枚500円
有害ごみ （廃乾電池・廃蛍光灯）	1回／月	ステーション	資源化	透明な袋（指定ごみ袋無し）

○ごみの種類毎で適正に分別し、排出方法に従って夜9時までに地域で決められた場所へ出すこと。

○臨時に出る多量のごみは、自己搬入（搬入申請後に許可証を交付）又は町許可業者に依頼する。

○粗大ごみは、品物のサイズ（大きさ又は重さ）により1個につき500円若しくは1,000円。

◆収集できないごみ

種類	例示
危険物・毒物・薬品類	プロパンガスボンベ、灯油、ガソリン、消火器、農薬、薬品等
大型機具・機材類	自動車、バイク、農機具、ボイラー、太陽熱温水器等
タイヤ・廃油類	タイヤ、オイル交換時の廃油、バッテリー、塗料等
特定家庭用機器（家電リサイクル法）	テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機
その他	パソコン、仏壇、ピアノ、オルガン、金庫、産業廃棄物 ※畳、ブロック等

○上記以外のごみで、町が処理できないごみも「収集できないごみ」とする。

○処理は、販売店（購入店）又は専門業者に依頼すること。

※畳、ブロック等を排出する場合は制限があるため、生活安全課に確認すること。

② 事業系ごみ

種 類	収集回数	収集方式	処分方法	排出方法
可燃ごみ	2回／週	収集業者と協議	RDF化処理	町指定ごみ袋（黄色に黒文字） 1枚113.4円、（特大）1枚173.4円
不燃ごみ① ペットボトル	2回／月		資源化	町指定ごみ袋（黄色にピンク文字） 1枚113.4円
不燃ごみ② プラスチック製容器包装類	2回／月		資源化	町指定ごみ袋（黄色に緑色文字） 1枚113.4円
不燃ごみ③ 金 属 類	1回／月		資源化	町指定ごみ袋（黄色に茶色文字） 1枚113.4円
不燃ごみ④ 空き缶・空きびん	2回／月		資源化・埋立	町指定ごみ袋（黄色に青色文字） 1枚113.4円
不燃ごみ⑤ 陶器・ガラス・その他	1回／月		資源化・埋立	町指定ごみ袋（黄色に黒文字） 1枚113.4円
魚滓	不定期		資源化	再生輸送業の指定を受けた集荷業者による収集
粗大ごみ	随時／予約制 （収集業者と協議）		資源化・埋立	町指定粗大ごみ用シール（オレンジ色） 1枚500円

○収集を希望する事業所は、事前に町へ「ごみ収集依頼書」を提出すること。

○ごみの種類毎に適正に分別し、排出方法に従って夜9時までに決められた場所へ出すこと。

○臨時に出る多量のごみは、自己搬入（搬入申請後に許可証を交付）又は町許可業者に依頼する。

○粗大ごみは、品物のサイズ（大きさ又は重さ）により1個につき500円若しくは1,000円。

◆収集できないごみ

種類	例示
有害ごみ	廃乾電池、廃蛍光灯等
危険物・毒物・薬品類	プロパンガスボンベ、灯油、ガソリン、消火器、農薬、薬品等
大型機具・機材類	自動車、バイク、農機具、ボイラー、太陽熱温水器等
タイヤ・廃油類	タイヤ、オイル交換時の廃油、バッテリー、塗料等
特定家庭用機器（家電リサイクル法）	テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機
その他	パソコン、仏壇、ピアノ、オルガン、金庫、畳、ブロック等や産業廃棄物

○上記以外のごみで、町が処理できないごみも「収集できないごみ」とする。

○処理は、販売店（購入店）又は専門業者に依頼すること。

（２）し尿及び浄化槽汚泥

種 類	収集方法	処分方法	備 考
し 尿	原則として 月 1 回収集	宇美・志免浄化 センターにて処理	1. 浄化槽の設置は設置届を保健所へ 提出する。
浄化槽 汚 泥	浄化槽清掃業 の許可業者が 清掃時に収集		2. 浄化槽設置者は、放流水について 水質検査をしなければならない。 3. 毎年 1 回以上、町長の許可を受け た浄化槽清掃業者に依頼して清掃 を行わなければならない。

（３）雑排水処理槽残渣

自家処理するか、ごみとして処理する。

４．志免町が行う一般廃棄物の処分に関し、町長が指定する場所

（１）ＲＤＦ化処理施設

施 設 の 名 称	クリーンパークわかすぎ ごみ燃料化（ＲＤＦ）施設
施設の所在地	福岡県糟屋郡篠栗町大字若杉 7 7 9 - 1 8
委 託 先	須恵町外二ヶ町清掃施設組合
処 理 対 象 物	可燃ごみ（燃やせるごみ）
処 理 方 式	破碎機、磁選機、定量供給機、乾燥機、アルミ選別機、比重差選別機、 粒度選別機、成形機、成形品冷却機
処 理 能 力	1 7 7 t / 日（5 9 t × 3 系列）
1 日 の 稼 働 時 間	1 6 h
施 設 竣 工	平成 1 4 年 1 2 月一部竣工

(2) リサイクルセンター

施 設 の 名 称	宇美志免リサイクルセンター「エコル」
施 設 の 所 管	宇美町・志免町衛生施設組合
施設の所在地	福岡県糟屋郡宇美町ゆりが丘3丁目2番1号
処 理 対 象 物	不燃ごみ（燃やせないごみ） ①ペットボトル ②プラスチック製容器包装類 ③金属類 ④空き缶・空きびん ⑤陶器・ガラス・その他燃やせないごみ 粗大ごみ 有害ごみ（廃乾電池、廃蛍光灯等）
処 理 方 式	不燃ごみ・粗大ごみライン 手選別、破砕機、磁選機、手選別 ペットボトル・プラスチックライン 破袋機、手選別、圧縮梱包機 缶・びんライン 破袋機、手選別、磁選機、アルミ選別機、圧縮梱包機
処 理 能 力	12t／日
1日の稼働時間	5h
選別後の処理	RDF化、資源化、埋立処分
運転管理体制	委託（宇美・志免環境管理㈱）
施 設 竣 工	平成21年3月一部竣工

(3) 埋立処理施設

施 設 の 名 称	宇美町衛生センター最終処分場
施設の所在地	福岡県糟屋郡宇美町ゆりが丘三丁目
委 託 先	宇美町
処 理 対 象 物	不燃残渣、直接埋立ごみ
処 理 方 式	管理型 浸出水処理設備（生物処理＋高度処理）
埋立面積／容量	11,600m ² ／80,000m ³
施 設 竣 工	平成5年3月
埋立終了予定	令和33年7月

(4) し尿処理施設

施 設 の 名 称	宇美志免浄化センター
施 設 の 所 管	宇美町・志免町衛生施設組合
施設の所在地	福岡県糟屋郡志免町大字吉原 4 4 3 番地
処 理 対 象 物	し尿、浄化槽汚泥
処 理 方 式	高負荷脱窒素処理方式＋汚泥堆肥化装置
処 理 能 力	7 0 kl／日（し尿：5 0 kl／日 浄化槽汚泥：2 0 kl／日）
運転管理体制	委託（(有)エコクリーン）
施 設 竣 工	平成 1 3 年 3 月

(5) 魚滓の処理

施 設 の 名 称	南国興産(株)
施設の所在地	宮崎県都城市高城町有水 1 9 4 1 番地

5. 一般廃棄物を収集・運搬・処理・再生利用及び浄化槽の清掃を業として行う者

(1) 収集及び運搬（町内許可業者）

種 類	区 分	業 者 名	所 在 地
ご み	収集運搬	(有)志免清掃	志免町東公園台 1 丁目 1 1 番 2 6 号
		(有)志免サニタリーセンター	志免町王子 1 丁目 5 番 2 号
		(有)東部環備	志免町東公園台 2 丁目 1 4 番 4 0 号
		(有)志免事業センター	志免町王子 1 丁目 5 番 2 号
し 尿	収集運搬	(有)志免事業センター	志免町王子 1 丁目 5 番 2 号
		(有)志免衛生工業	志免町王子 1 丁目 5 番 1 号

※一般廃棄物収集運搬業の許可については、本町のごみ発生量に対し、既存の許可業者で適正かつ安定的に処理体制が整うことから、新規許可は行わない。

(2) 再生輸送及び活用

種 類	区 分	業 者 名	所 在 地
魚 滓	再生輸送	福岡魚滓集荷協同組合	福岡市東区香住ヶ丘 4 丁目 42 番 7 号

(3) 浄化槽の清掃

業 者 名	所 在 地
(有)志免事業センター	志免町王子 1 丁目 5 番 2 号
(有)志免衛生工業	志免町王子 1 丁目 5 番 1 号

※浄化槽の清掃業の許可については、本町のし尿及び浄化槽汚泥の発生量に対し、既存の許可業者で適正かつ安定的に清掃体制が整うことから、新規許可は行わない。